

四国銀行と皆さまを結ぶ情報誌

# しぎん Report

祝

おかげさまで創業140周年

2018年3月期  
ミニディスクロージャー誌

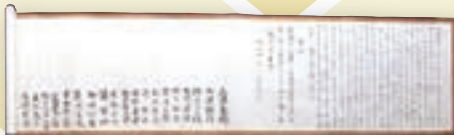
第204期 営業のご報告

Just  
Like  
Family!

# 140

Anniversary

いつもあなたのそばに。  
そして、これからも



四国銀行の ESG

持続可能な  
地域社会の形成に向けた取組み



# 創業140周年、「変わろう！挑戦しよう！」の取組みの ギアを上げ、さらに前進させていきます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当行ならびにグループ各社に対するご理解を皆さまに一層深めていただくため、私どもの取組みについてご紹介させていただき、2018年3月期「しぎんReport」を発刊しましたのでご高覧願います。

おかげさまをもちまして、本年10月17日、私ども四国銀行は創業140周年を迎えます。このように永きに亘り営業を継続できましたのも、ひとえに皆さまからのご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。

本冊子では、皆さまへ感謝の気持ちをお伝えする、創業140周年に関する記念事業についてご案内させていただいております。年間を通じ様々な事業や催しを実施してまいりますので、ご期待ください。

また次頁からは、当行の様々な企業活動につきまして、近年、社会的な期待が高まりつつあるESG<環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance)>の切り口でご紹介しております。当行の取組みにつきましてご理解願えれば幸いに存じます。

当行は中期経営計画のビジョンとして「真っ先に相談され、地域の発展に貢献するベスト リライアブル・バンク」の実現を掲げております。私どもは、これらの企業活動や四国アライアンスにおける取組みなどを通じ、お客さま本位の、質の高い金融サービスの提供を軸に置いた業務運営を徹底するとともに、地域の活性化に注力してまいります。

取り巻く環境は加速度をつけ着実に変化しております。この変化にしっかりキャッチアップし、皆さまのご期待にお応えしていけるよう、役職員一同ギアを上げ、今後とも一層の努力を重ねてまいります。

これから更に10年、50年、100年、当行は地域の皆さまとともに歩みを進めてまいります。引き続きのご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年6月

取締役頭取

山元 文明



CONTENTS	P1	トップメッセージ	P10	創業 140 周年記念事業のご紹介
	P2	四国銀行の ESG への考え方	P11-12	「かん高知」高知の道の駅グルメ
	P3-4	豊かな自然を次世代へ残す環境保全活動	P13	財務ハイライト
	P5-6	若者の未来のための応援活動	P14	株主の皆さまへ
	P7-8	従業員が働きやすい職場づくり		
	P9	コーポレートガバナンスの強化・充実		

ESG > Environment(環境)、  
Social(社会)、  
Governance(ガバナンス)



## 「ESGとは」

ESGとは、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)という3分野の英語の頭文字から取ったもので、近年、企業価値の向上を支える重要な要素として認識され、経営戦略として取り組む企業が増加しています。

また、年金など長期資金を運用する機関投資家を中心に、ESGに関連した多面的な非財務情報を評価・分析して、持続的な企業価値の向上を実現している企業に選択投資する「ESG投資」が注目されています。

## 四国銀行の ESGへの考え方

四国銀行は、「真っ先に相談され、地域の発展に貢献するベスト リライアブル・バンク」の実現に向けて、地域金融機関としての金融仲介機能やコンサルティング機能をしっかりと果たすことで、ステークホルダー（地域・お客さま・株主さま・従業員）の価値向上を図り、ひいては当行の発展につなげていく好循環の創出を目指しております。

また、その実現には、社会のサステナビリティ（持続可能性）への貢献が不可欠であり、ESGへの対応を将来への投資と位置付け、地域社会の発展、活性化に向け積極的に関与していく必要があると考えております。

当行は、中長期的な企業価値の向上に取り組むとともに、社会を構成する一員として、社会的な課題への対応や環境保護・保全活動を進めていくことで社会に貢献してまいります。



# 豊かな自然を次世代へ残す環境保全活動



## 行用車への電気自動車の採用

CO2 排出削減のために電気自動車やハイブリッド車を順次導入しています。



## クールビズ・ウォームビズへの取り組み

地球温暖化防止対策と節電への取り組みとして、2007年からクールビズ、2008年からウォームビズを実施しています。

当行は、「かけがえのない環境を未来に引き継ぐ」との環境方針のもと、継続して環境保全活動に取り組んでいます。当行は今後も CSR を重視した経営を念頭に、市民の方々や行政、NPO 等とのコミュニケーションを深め、地域の一員として環境保全活動にさらに積極的に取り組んでいきます。

## 2007 「環境応援定期絆の森」の発売

お客さまからお預けいただいた預金残高の 0.01% に相当する金額を高知県に寄付する環境応援定期「絆の森」を 3 回にわたり発売。高知県に合計約 1,000 万円を寄付し、高知県はこの資金をもとに森林保全活動を行っている高知県内の NPO を支援しました。



## 2007 「未来を鏡に～四銀絆の森」パートナーズ協定締結

高知県、高知市と「協働の森」事業のパートナーシップ協定を締結しました。自治体と企業が一体となって森林整備を進めるこの協定に基づき、高知市鏡柿ノ又の市有林を「未来を鏡に～四銀絆の森」と名付け、県、市とともにこの森を守り育てていくことになりました。



## 店舗へのソーラー発電の設置

桂浜通支店を始めとし、12 店舗に設置。各店舗の電力使用量の約 10% を発電しています。



## 2013 「絆の森カーボンオフセット定期預金」の発売

「四銀絆の森」の間伐整備による創出分と高知市からの購入分を合わせた 135t の温室効果ガス吸収量を、定期預金 1 口 : 100 万円につき 10kg の排出権として付与する定期預金を発売しました。

## 2007～ 「四銀絆の森」間伐活動の開始

「四銀絆の森」で行員や家族による間伐活動を開始しました。2009 年からは、高知市の職員の方々が結成した NPO「こうち森林救援隊」と協働の間伐を行っています。

## 2007～ 「四銀絆の森」交流会の開始

毎年秋に小学校の生徒や保護者の皆さま、地元の方々にご参加いただき、植樹、木工教室などを行っています。また、お昼は地元の方が作った珍しい山菜料理をいただくなど地域の方々と交流を深めています。

## 2017 「未来を鏡に～四銀絆の森」パートナーズ協定更新

この協定により高知市の森林整備が行われたほか、行員・家族による間伐活動、小学校児童と保護者を招待し開催する交流イベント等、有意義な活動ができたことから、さらに 10 年間協定を継続しました。

## 2018 ～創業 140 周年記念事業～ 「高知県立春野総合運動公園」で里山整備活動

防災機能の確保や生活環境の保全面から里山の重要性が見直されています。当行、こうち森林救援隊の他、四国アライアンス 3 行の行員とその家族計 97 名が参加し、竹の伐採や残材整理活動を行いました。



## 浦戸湾・七河川一斉清掃への参加

高知市には大きな 7 つの河川があり、すべてが高知の海の玄関「浦戸湾」に流れ込んでいます。この浦戸湾・七河川の環境保全のための清掃に約 1 万人の市民が参加し、当行も毎年 100 名以上の役職員が参加しています。





# 若者の未来のための応援活動

当行は、クラウドファンディングの活用や教育機関等との連携を通じ、若手人材の育成や、高知県の強みを生かした若者視点のコンテンツ開発を積極的に支援しています。地域の未来を担う若者を応援した取組みの中から、いくつかの事例をご紹介します。

(注) 当行では、「人は財産である」という考えから、「人材」に代えて「人財」を使用しております。

## 応援事例 1

### 地元企業の魅力を発信！ デニムの老舗メーカーと 高知大生が作るラウンドビーチマット

2016年9月、当行と高知県幡多郡黒潮町にあるジーンズ製造会社「じいんず工房大方」、高知大学地域協働学部（須藤順研究室）の学生メンバー7名が、高知県の魅力を全国へ発信することを目的としたプロジェクトを始動。「若い女性をターゲットに、“インスタ映え”する商品を作ろう」と企画提案した学生メンバーと、50年以上培ってきたデニム製品製造技術を持つ同社が「ラウンドビーチマット」を共同開発しました。本件は「産・学・金」による当行初のプロジェクトとして株式会社マクアケと連携し、クラウドファンディングを活用した資金調達をサポートしました。目標金額300千円のところ449千円が集まり、当初の目標を上回ることができました。

#### 「高知県観光活性化ファンド」とは？

高知県の観光消費額増大を図る「観光活性化モデル」の構築を目指し、地域の雇用を支える基幹産業である観光産業を軸とした地域活性化を推進していくため、当行と株式会社地域経済活性化支援機構等により設立されたファンドです。



クジラの尾や波など、黒潮町の海をモチーフにしました！



インテリアとしても使用できます。



国産デニムを使用。直径1.5mの円形で、3種類のデザインと2色のカラーを用意。

## クラウドファンディングとは？

インターネット上で一般の個人投資家(消費者)から資金を集める仕組み。事業資金の調達のほか、事業者および商品PR等が行えることにより、ファンづくりや販路拡大に繋がる効果があります。当行は、運営事業者数社と提携し、地域資源を活用した商品・サービスを提供する事業者を支援しています。

## 応援事例 2

### 「若者の夢を叶える」プロジェクトを応援！

当行は「高知県観光活性化ファンド」の投資先である株式会社香北ふるとみらい、株式会社ものべみらいと、志国・高知幕末維新博推進協議会、学校法人龍馬学園、有限会社ハチロー染工場とともに、「若者の夢を叶える」プロジェクトの一環として、『「スター・ウォーズ/最後のジェダイ」公開記念 高知大旗スペシャルフラフ企画』に協力し、高知県内の夢を追いかける若者を応援する取組みに参画しました。

スペシャルフラフのデザインは学校法人龍馬学園の学生が描いたもので、このデザインを「ハチロー染工場」がフラフに染め上げ、高知県香南市のヤ・シバパークなどで披露されました。



## 応援事例 3

### ものべみらいグループが高知大学 地域協働学部の地域協働実習機会を提供

「株式会社ものべみらい」はグループ会社である「株式会社香北ふるとみらい」、「株式会社龍河洞みらい」とともに物部川地域(南国市、香南市、香美市)において、地域経済の活性化に向けた活動を行っております。

今般、この活動の一環として、地域の未来を担っていく観光・地域経営人材を育成するため、高知大学地域協働学部と、学生の地域協働実習機会の提供に関する協定を締結しました。ものべみらいグループでは今後も大学等の教育機関と連携していく予定であり、今回の締結はそのさきがけとなるものです。



## 高知県観光活性化ファンドの 取組みが漫画化されました！

今般、高知県観光活性化ファンドの地方創生に向けた取組みについて、株式会社KADOKAWAに共感いただき、これまでの取組みが同社ウェブサイト内に連載漫画化されました。

本編はココから！



物部川地域で観光を軸とした地域経済活性化に向け活動中の当行地域振興部 栄田調査役も登場します！





従業員がいきいきと、やりがいを持って働き続けることができる  
職場づくりを進めるため、当行は女性の活躍支援、  
従業員の健康増進に積極的に取り組んでいます。

## 健康経営優良法人2018 (大規模法人部門)ホワイト500認定

2018年2月20日に経済産業省および日本健康会議より、『健康経営優良法人2018(大規模法人部門)』  
ホワイト500に認定されました。

「健康経営優良法人認定制度」とは、保険者と連携し、日本健康会議が進める健康増進の取り組みをも  
とに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

当行では「健康経営」を推進し、従業員の健康の保持増進やワークライフバランスの実現に向け、いき  
いきと働ける職場づくりに積極的に取り組んでいます。

また、地域金融機関として地域の皆さまの健康増進をサポートしてまいります。



## 成人のお祝い



当行では2016年度より高校新卒採用を再開。その年に入行した4名が成人を迎えるにあたり、2018年1月23日にお祝いの会を催しました。「Just Like Family!」をキャッチフレーズに、お客さまや地域にとって家族のような銀行であることを目指している当行が、従業員にとっても家族のような存在でありたいとの想いを込めたものです。頭取からお祝いの言葉とともに、一人ひとりに記念品を贈呈し、その後の昼食会では、テーブルマナーのアドバイスも受けながら、入行時の話や近況について歓談。4名それぞれの成長が感じられる時間となりました。

## 健康経営宣言について

企業が持続的な成長を実現していくうえで、従業員およびその家族の健康が重要な財産であるものと位置付け、戦略的な健康経営の推進に向けた「健康経営宣言」を策定しました。

### 【健康経営宣言】

四国銀行は、「従業員およびその家族の健康は、企業にとって大切な財産であり、守るべきものである」という考え方のもと健康経営を推進し、従業員の健康の保持増進やワークライフバランスの推進に向け、いきいきと働ける職場環境づくりに積極的に取り組んでいます。

また、健全な金融サービスの提供や地域活動を通じて、活気ある地域づくりに貢献してまいります。

### 【主な取り組み】

- ◆ 疾病の早期発見と生活習慣病予防対策
  - ・ 定期健康診断の100%実施と精密検査等受診率の向上
  - ・ 特定保健指導実施率の向上
- ◆ メンタルヘルス対策
  - ・ ストレスチェックの実施と事後フォロー、職場環境改善の実施
  - ・ メンタル不調者に対する個別のサポート
  - ・ 職場復帰支援
- ◆ 職場環境の整備
  - ・ ワークライフバランスの推進
  - ・ 受動喫煙防止対策の強化

## 従業員が 働きやすい 職場づくり

## 育児休職者との情報交換会

2018年1月11日、育児休職復帰支援を目的とした「育児休職者との情報交換会」を開催しました。当日は、育児休職中の行員10名が子供と一緒に参加。

2015年にスタートし3回目の開催となる今回は、女性活躍推進委員会「Cheer!」メンバーに加え、健康推進室の保健師や育児休職から復帰した先輩行員2名も参加し、新たに導入されたグループウェアの操作方法や投信・保険販売支援システムの変更点の説明、子育てや職場復帰に関する情報交換を行いました。





# 持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に向けた、コーポレートガバナンスの強化・充実

当行は、株主さまをはじめ、様々なステークホルダーとの協働を確保し、適切に業務を運営することにより、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図るため、コーポレートガバナンスを経営上の最重要課題の一つととらえ、その強化・充実に努めております。

## ◆法令遵守◆

「当銀行ニ従事スル者本行之金円ヲ盗用シ又ハ故（コトサ）ラニ人ヲシテ窃取セシメタルモノハ私財ヲ挙ケテコレヲ弁償シ而シテ自刃ス」

右の写真は、当行の前身である第三十七国立銀行において、お札の厳正な取扱いを遵守すべく、当時の三浦頭取以下全役員・従業員23人が連署し、血判を押した誓約書です。取引に不正があった場合は私財で弁償し、さらに切腹することを誓う、強い覚悟が示されています。



血判書

当行は経営理念に「企業倫理に徹し、健全な経営を行います。」との経営方針を掲げ、その実現に取り組んでおります。今後、経営環境がどのように変化しようとも、法令やルールを厳格に遵守し、適切なリスク管理のもと財務の健全性、業務の適切性を確保するとともに、市場に対し適時・適切に情報を開示していくことで、健全な経営を行ってまいります。

## ◆企業統治◆

2018年4月、取締役会の監督機能の一層の強化とガバナンスの更なる充実を図るとともに、権限委譲による迅速な意思決定と業務執行により、経営の公正性、透明性及び効率性を高めることを目的として、監査役会設置会社から監査等委員会設置会社<sup>(※)</sup>への移行方針を決定しました。

また、2018年5月、株主価値の更なる充実に向けて、当行の取締役に対して、株式報酬型ストックオプション制度に替え、譲渡制限付株式報酬制度<sup>(※)</sup>の導入方針を決定しました。

監査等委員会設置会社…2014年の会社法改正により新たに導入された株式会社の機関設計で、従来の監査役会に代わり、社外取締役が過半数を占める監査等委員会が取締役の業務執行の適法性および妥当性を監査する。

譲渡制限付株式報酬制度…企業の中長期的業績向上に向けたインセンティブを高めるため、役員報酬の一部を自社株で支給する報酬制度で、一定期間売却や譲渡など一切の処分行為が制限される。

○監査等委員会設置会社への移行、譲渡制限付株式報酬制度の導入は、2018年6月26日開催の株主総会での承認決議を条件としております。

## ◆情報開示◆



ディスクロージャー誌



ホームページ



ミニディスクロージャー誌

当行は、当行の財政状態・経営成績等の財務情報のみならず、経営戦略・経営課題、リスクやガバナンスに係る情報等の非財務情報について、銀行法をはじめとする諸法令等に基づき適時・適切に開示を行うとともに、法令に基づく開示以外の情報提供の充実に努めております。

また、海外の投資家等に向けては、英語による「Annual Report」を作成しホームページで開示しております。

# 創業140周年記念事業のご紹介

創業140周年を迎えるにあたり、地域の皆さま、お客さま、株主の皆さまへこれまでの感謝の気持ちを表すとともに、10年後を迎える創業150周年へ向けて従業員の結束を固める取組みとして、記念事業を実施しています。今後、著名な講師を招いた経営講演会の開催や、地域を盛り上げるイベント、ボランティア活動、各種キャンペーン等を予定しています。

## 「高知龍馬マラソン2018」にボランティア参加

～「トムとジェリー」との撮影会も開催！～



2018年2月18日に開催された「高知龍馬マラソン2018」に、当行従業員80名がボランティアスタッフとして参加しました。また、ゴール会場には完走タイムを表示できる特設ブースを設置。当行のプロモーションキャラクター「トムとジェリー」と一緒に記念写真が撮れる撮影会を開催するなど、完走したランナーや応援に訪れたご家族、お子さまなど、たくさんの方にご好評をいただきました。



## 「高知県立春野総合運動公園」の里山整備



→詳しくは P4  
「豊かな自然を次世代へ残す環境保全活動」をご覧ください。

## 「トムとジェリー」ラッピング路面電車の運行



TOM AND JERRY and all related characters and elements © & ™ Turner Entertainment Co. (s18)

2018年3月から、当行のプロモーションキャラクター「トムとジェリー」が描かれた記念デザインの路面電車が、高知県内を走行しています。片側はトムがジェリーを追いかけている見覚えのあるアニメの世界、もう片側はトムとジェリーのかわいい顔がアップで描かれています。

明るく楽しいデザインで、地域の皆さまに笑顔と感謝の気持ちをお届けしています。ぜひ見つけてみてください。

## スプリングフレッシューズキャンペーン!の実施



2018年2月5日～2018年5月31日の期間中、口座開設や給振指定をいただいた新社会人や学生を対象に、抽選で創業140周年ロゴ入りクオカード等をプレゼントするキャンペーンを実施しました。



## よって西土佐

高知県四万十市西土佐江川崎2410-3

2016年4月10日に、四万十川沿いにオープンした道の駅。  
直売所では、新鮮野菜や地域ならではの加工品が購入できるほか、四万十川天然鮎の塩焼きや四万十産の栗を使った絶品モンブランケーキが好評です。



MAP 1

### 四万十牛 ビーフシチュー スパ

四万十川中流域の山の中で、愛情をこめて大事に育てられた西土佐地域の特産品「四万十牛」を使用し、赤ワインでじっくり煮込んだビーフシチュー。シチューはパスタと絡めてご賞味ください。

営業時間：  
直売所 7:30~18:00  
食堂 10:00~16:00  
3月~11月は無休、12月~2月は  
火曜定休（火曜祝日の場合は営業）  
電話番号：0880-52-1398



2018年3月1日、当行と伊予銀行の女性行員が、「よって西土佐」や、愛媛県南予地域の道の駅3か所を訪れ、グルメラリーの企画メニューを試食し、店内の様子を調査しました。女性の目線を生かして地域活性化に貢献したいとの思いで銀行側が提案した初めての試みです！

「よって西土佐」では、彩りに変化を加えた“インスタ映え”する盛り付けの提案や、「野菜の量もう少し多いと嬉しい」「大きなお肉がゴロゴロ入っていて、この値段はお得」など、女性ならではの視点で様々な意見が出されました。



女性行員が  
「道の駅グルメ  
ラリー」に協力！



観る・  
感じる・こころ歡ぶ

# かん 高知

「道の駅」

## 南国風良里（ふらり）

高知県南国市左右山102-1

高知自動車道南国ICの近くに位置する高知県中東部の玄関口の道の駅。土佐土産、カフェレスト、直売所、アイスクリームコーナーを備えています。愛称『風良里（ふらり）』のとおり、いつでもふらりと気軽にお立ち寄りいただける明るくオープンな施設です。



MAP 5

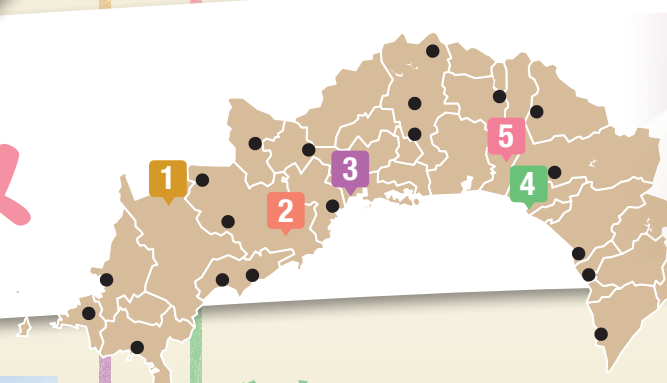
### シャモ 南蛮丼

地元南国市の「ごめんシャモ研究会」が市内で育てているブランド鶏「ごめんケンカシャモ」肉を使った丼。シェフ特性のソースとタレで南蛮風に少し柔らかく仕上げています。ご飯も南国市産コシヒカリを使用しています。

営業時間：  
土産品店(ショップ風良里)、アイスクリームコーナー 9:00~18:00 (奇数月の火曜1回休み)  
レストラン(カフェレスト風良里)8:00~16:00 (火曜定休・土日祝日は17:00まで営業)  
JA南国市直売所「風の市」8:30~17:00 (1月1日~3日のみ休み)  
電話番号：088-880-8112



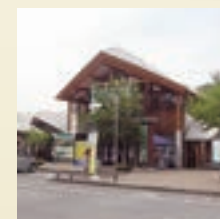
# 高知の道の駅 グルメ



## あぐり窪川

高知県高岡郡四万十町平串284-1

高知自動車道四万十町中央IC降りてすぐの当施設は、四万十グルメ大集合。名物の「具だくさん豚まん」や「みるく工房のアイスクリーム」は自社工場で手作りしています。四万十まるごと召し上がれ！



MAP 2

### 具だくさん 豚まん

四万十町産「四万十ポーク」と高知県内産竹の子、国産玉ねぎを使用した具はおどろくほどジューシーで具だくさん。道の駅併設の自社工場で製造しているこの豚まんは、140gのBIGサイズ(他社は通常100g)上下ひっくり返すのが上手に食べるコツ。

営業時間 (ショップ)：  
8:00~19:00  
定休日：奇数月の第3水曜日  
(3月のみ末日)  
電話番号：0880-22-8848



## かわうその里すさき

高知県須崎市下分甲263-3

四国最大級の道の駅。1Fには高知き経タキなどを販売している土産物店売所などがあります。2Fは本格的な土焼きラーメンなどが味わえるレストランと(個人のお客さまや団体さまもご予約可)



MAP 3

### 鍋焼き ラーメン

高知県須崎市のご当地B級グルメ。鶏ガラベース醤油味のスープと、ストレート細麺のラーメンを土鍋(又はホーロー、鉄鍋)で提供。具は鶏肉(親鶏)、ちくわ、ネギ、生卵とシンプルですが、懐かしさを感じます。B1グランプリにも出場した実力派!

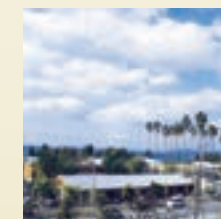
営業時間：9:00~18:00  
定休日：年中無休  
電話番号：0889-40-0004



## やす

高知県香南市夜須町千切537-90

道の駅やすは、県立公園や・シイパークに隣接し、目の前にヤシの木や砂浜の広がる南国感あふれる海岸のオアシスです。農産物の直販所は、新鮮な野菜やフルーツを求めて多くのお客さまで賑わっています。インド料理レストランやランチメニューが楽しめるカフェなど、个性的なお店がいっぱい!



MAP 4

### エメラルド メロン ジュース

農産物直販所の一角にある「ベジフルタ」では、地元のメロン農家がフレッシュジュースやアイスクリームを販売。なかでも夜須のエメラルドメロンを贅沢に使った果汁100%のジュースが人気です。

営業時間：  
直営土産物店 8:00~22:00  
(店舗により異なる)  
農産物直販所 8:00~18:00  
(冬期は17:00まで営業)  
定休日：1月1日  
電話番号：0887-57-7122





# 財務ハイライト

平成29年度の実質業務純益は、資金利益は増加しましたが役員取引等利益やその他業務利益が減少し、前年度比7億円減少の83億円となりました。

経常利益は、実質業務純益は減少しましたが、実質与信関係費用が前年度からマイナス幅が拡大したこと等により、前年度比12億円増加の115億円、当期純利益は、特別損失の増加等により、前年度比4億円減少の66億円となりました。

預金等残高は、個人預金、法人預金、地方公共団体預金がそれぞれ増加し、前年度末比643億円増加の2兆6,846億円となりました。

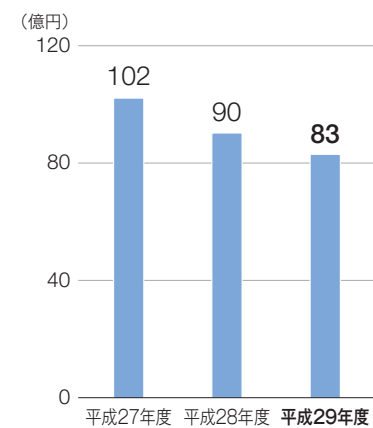
貸出金は、個人向け貸出金や中小企業向け貸出金は増加しましたが、大企業向け貸出金や地方公共団体向け貸出金等の減少により、前年度末比44億円減少の1兆6,764億円となりました。

自己資本比率は9.71%であり、国内基準の4.0%を大きく上回っております。

## <単体情報>

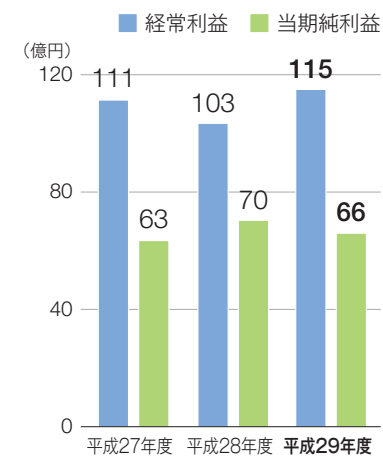
### ■ 実質業務純益

83億円



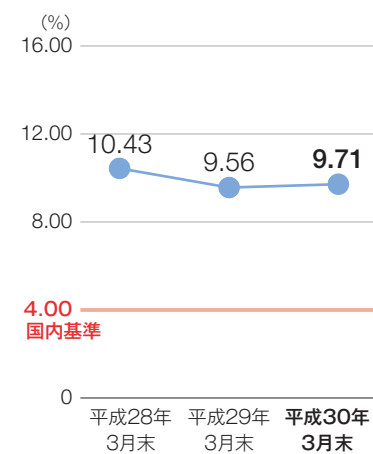
### ■ 経常利益／当期純利益

115億円／66億円



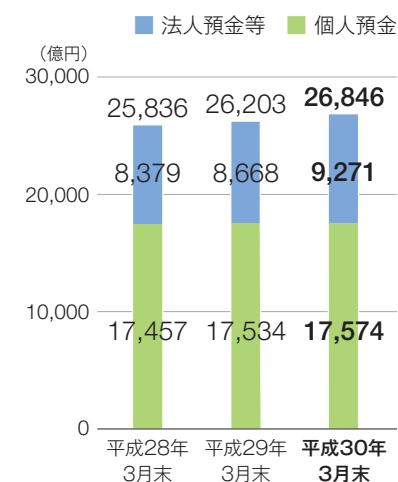
### ■ 自己資本比率

9.71%



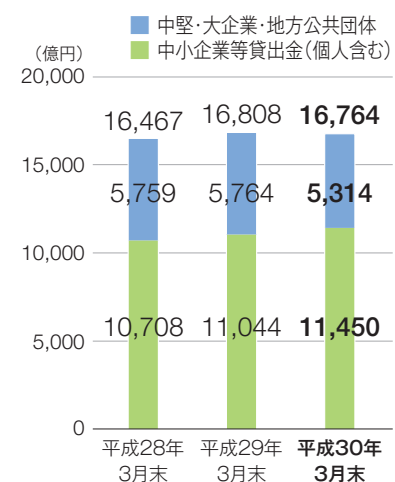
### ■ 預金等残高(譲渡性預金含む)

2兆6,846億円



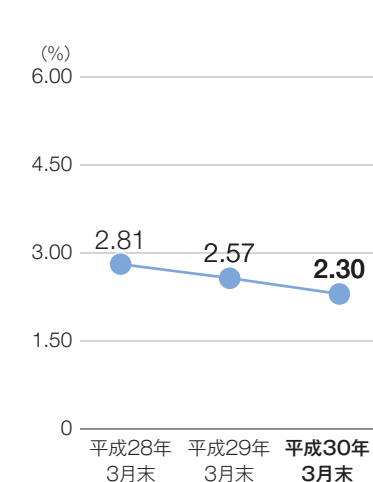
### ■ 貸出金残高

1兆6,764億円



### ■ 不良債権比率

2.30%



# 株主の皆さまへ

## 株式のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年間といたします。
配当のお支払	期末配当は、毎年3月31日を基準日とし、定時株主総会終了後ご指定の方法によりお支払いいたします。 中間配当を行う場合は、毎年9月30日を基準日とし、取締役会の決議によってご指定の方法によりお支払いいたします。
基準日	定時株主総会の議決権の基準日は、毎年3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告のうえ定めます。
公告方法 (電子公告)	当行の公告は、ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、高知新聞および日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● みずほ証券 本店、全国各支店および営業所 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でもお取扱いいたします。</li> <li>● みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。</li> </ul>
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店(みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

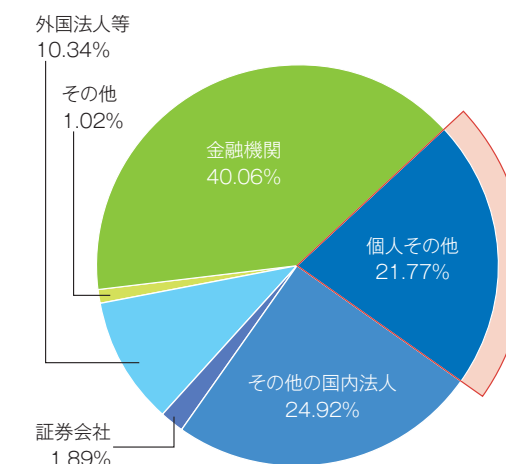
## 株主数

### 発行済株式の総数

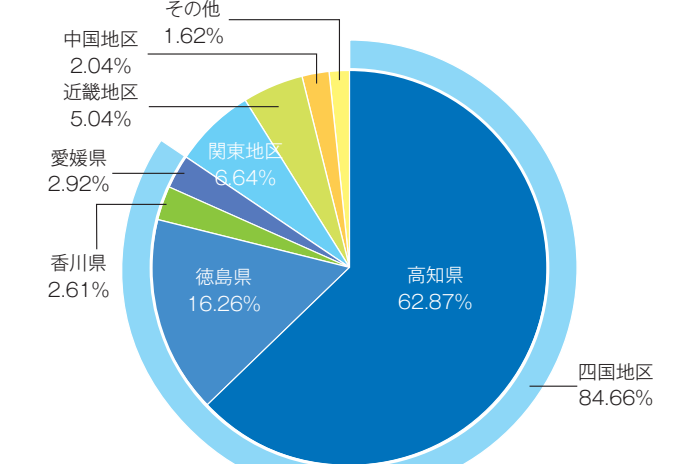
8,956人

43,300,000株

#### ■ 所有者別株式数の内訳



#### ■ 「個人その他」の地域別株式数の内訳





いつもあなたのそばに。そして、これからも

140  
Anniversary

## 株主の皆さまに感謝をこめて

当行は株主の皆さまの日頃のご支援にお応えするため、株主優待制度を実施しています。

2,000株以上  
6,000円相当1,000株以上  
2,000株未満  
3,000円相当2018年度  
▲株主優待カタログ200株以上  
1,000株未満  
1,500円分100株以上  
200株未満  
500円分

▲2018年度クオ・カード

1,000株以上  
の株式を保有される株主さま

地元の特産品を中心に掲載しました専用カタログから、保有株式数に応じてお好みの商品をお選びいただきます。

● 2,000株以上：6,000円相当

● 1,000株以上  
2,000株未満：3,000円相当

● 当行は、平成29年10月1日付で単元株式数を1,000株から100株に変更するとともに、5株を1株に株式併合いたしました。これに伴い、平成30年度から株主優待制度の内容を上記のとおり一部変更いたします。

※ 保有株式数の基準引下げにより、株主優待の対象となる株主さまの範囲が拡大します。

● 平成30年度は、平成30年3月31日現在の株主名簿に記載された当行株式を100株(1単元)以上保有されている株主さまを対象とさせていただきます。

100株以上1,000株未満  
の株式を保有される株主さま

コンビニエンスストア等でご利用いただける全国共通の商品券「クオ・カード」を贈呈いたします。

● 200株以上  
1,000株未満：1,500円分● 100株以上  
200株未満：500円分  
(平成30年度から新たに追加)